

## Excel2003データ抽出の操作手順

### 抽出プログラムの機能：

指標値型データの抜き出しプログラムは、Excelシート上にある項目一覧表の各項目の抜き出し指示にしたがってデータを抜き出す。抜き出しはRID項目の指定、データセルの指定、レコード数の指定が可能である。

Excel-VBAで作成してある（Microsoft社のExcelが必要（WindowsXP Excel2003で動作確認を行っております。））。

### 手順概要：

Excelを起動したのちに抽出用プログラムを開いてください。プログラム名は町丁字等別その1の場合は「SELH22KK1S(Excel97-2003).xls」になる。

プログラム起動後の処理は、次の2つのステップに分かれる。

- 1．Excelシートの項目一覧表上に抜き出しの指示をする。  
抜き出したい項目に\*を入れる。
- 2．抜き出し元となるファイル、抽出済み結果の保存先、最大レコード数を指示し、実行する。

### 補足：

町丁・字等別集計は集計値のほかに次の情報が付加されている。この情報はRID項目に記録されている。

#### (1) 秘匿情報

町丁・字等別集計は秘匿措置がされている。秘匿情報は秘匿地域の町丁字等コードであり、秘匿先、秘匿元の2種類の意味合いがある。秘匿についてはこの説明書の最後の項を参照のこと。

#### (2) 町丁字等名称

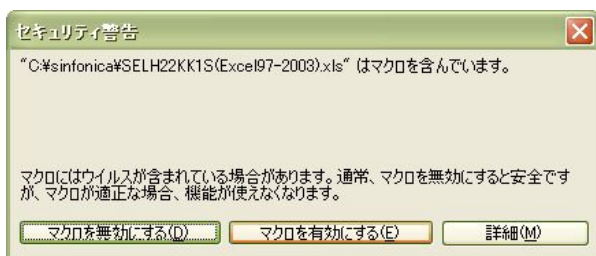
漢字の町丁字等名称を記録している。

**操作手順：**

1．抽出プログラムを起動する。

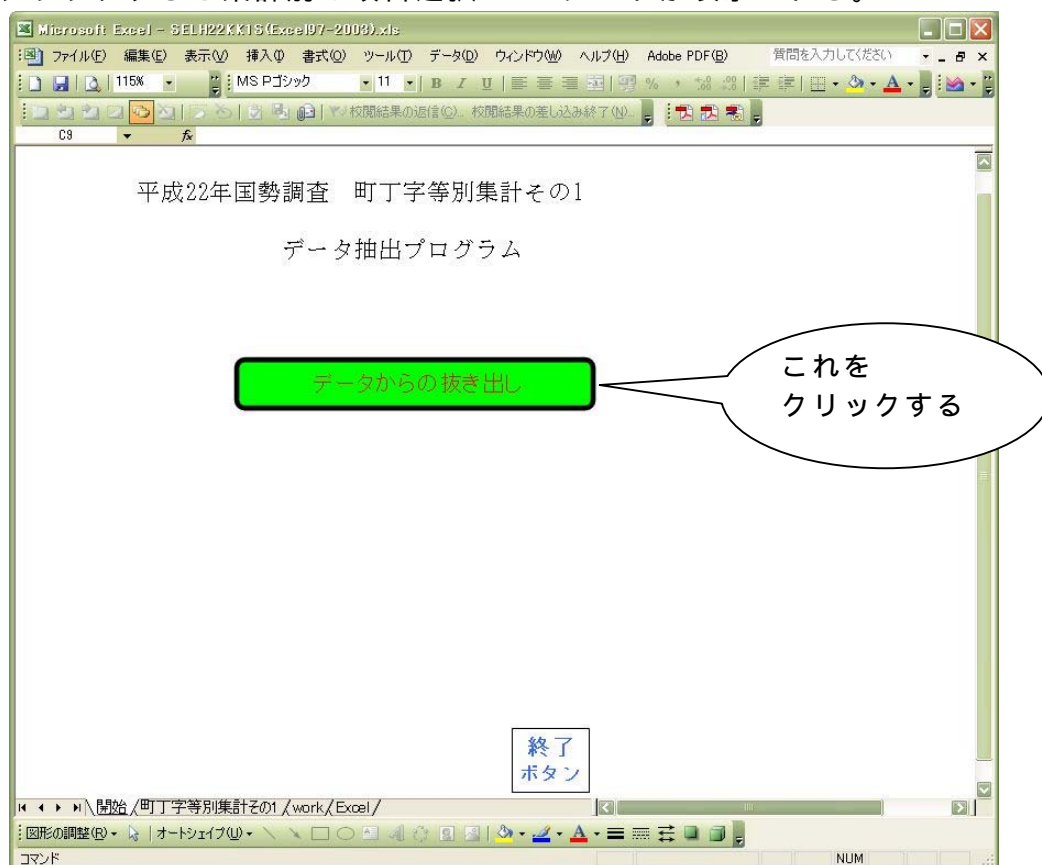
「SELH22KK1S(Excel97-2003).xls」をExcelに読み込んでください。

次のような警告画面が出るので「マクロを有効にする」をクリックする。



この画面が表示されない場合はExcelの「ツール」、「マクロ」、「セキュリティ」でセキュリティレベルを「中」にしてください。

2. 最初の画面で「データからの抜き出し」をクリックする。  
クリックすると集計別の項目選択Excelシートが表示される。



町丁字等別集計には、秘匿が含まれている。  
(集計項目は次の画面で表示される。ドキュメントでは項目一覧表を参照してください。)

### 3. Excelシート上に必要事項を記入（キーイン）する。

#### (1) RIDの選択

ファイルIDから合算地域までの項目のうち、抜き出したい項目には、第1列目（A列）に\*（全角、半角いずれもOK）を入れる。また、第3列目（C列）以降の列に抜き出し対象となるデータのコードを記述する。複数ある場合は第4列目（D列）、第5列目（E列）と順次記述する。

#### (2) 集計数値項目の選択

抜き出したい項目には、第1列目（A列）に\*（全角、半角いずれもOK）を入れる。

The screenshot shows an Excel spreadsheet with the following content:

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1		指標値型データの抜き出し								
2		平成22年国勢調査 小地域集計 町丁字等別集計その1								
3		---	秘匿あり							
4		以下の区分で必要なものがあれば項目の横（の横）にコードを記述する。								
5		記述例： 市区町村番号の201と202を抽出対象とする場合								
6			1	2	3	...				抽出条件はこちら
7		"市区町村コード"	201	202						
8										
9										
10		必要な項目には*								
11	*	"ファイルID"								
12	*	"都道府県コード"								
13	*	"市区町村コード"								
14	*	"基本単位区番号"								
15	*	"地域識別番号"								
16	*	"秘匿処理"								
17	*	"都道府県名"								
18	*	"市区町村名"								
19	*	"大字・町名"								
20	*	"町・丁目名"								
21	*	"秘匿先情報"								
22	*	"合算地域"								
23										
24		以下はデータ項目								
25		抜き出す項目を*にする。								
26		指定が終了したら、このボタンを押す。----->								
27										
28	*	秘1/総数(人)								
29		秘2/男(人)								
30		秘3/女(人)								
31		秘4/世帯数(世帯)								
32		秘5/男女計総数(人)								
33		秘6/0~4歳(人)								
34		秘7/5~9歳(人)								
35		秘8/10~14歳(人)								
36		秘9/15歳以上(人)								
37		秘10/男女計総数(人)								
38		秘11/男女計総数(人)								
39		秘12/男女計総数(人)								
40		秘13/男女計総数(人)								

Callouts in the image:

- Callout 1 (pointing to row 11): 抜き出し対象を絞る場合は、例に従ってコードを書く。複数ある場合は、右に向かって記述していく。
- Callout 2 (pointing to the '抽出条件はこちら' button): 抜き出し開始ボタン
- Callout 3 (pointing to the 'もどる' button): 指示が終了したらここをクリックする。抜き出し画面が表示される。
- Callout 4 (pointing to row 28): 必要な項目に\*を入れる。\*は全角でも半角でもOK。
- Callout 5 (pointing to the '項目の入っていない箇所に\*を入れるとERRORが出るので注意' message): 項目の入っていない箇所に\*を入れるとERRORが出るので注意

#### 4. 指標値型CSVファイル等の必要事項を指定する。

指標値型データのデータ抽出

平成22年国勢調査 小地域集計  
指標値型データをデータ抽出します

元ファイル  参照

抽出先ファイル  参照

抽出先ファイルの種類  
 CSV  
 Excel  
 DBF IV

抽出最大レコード数 (含む見出し行)  数字以外を入れると対象となったもの全てとします。

もどる 実行

元ファイルの名前 (kkは県番号)  
データ : H22KK1Skk.dat

抜き出し結果のタイプを選ぶ。

抽出最大数を指定する。全ての場合は、「全て」と指定する。

抽出元データと抽出先データ名を指定すると表示される。

参照をクリックすると「ファイルを開く」のウィンドウが表示される。

1. 抽出先データを選ぶ。  
名前は町丁字等別集計その1の場合は、[H22KK1Skk.dat](#)である。kkは県番号。ダブルクリックで選ぶ。  
2. 抽出先のデータを選ぶ。  
新規の場合は、ファイル名をキーインして開くをクリックする。

「実行」ボタンをクリックして抽出を開始させる。  
抽出が終了したら「もどる」ボタンをクリックする。

## 利用上の留意点

### (1) 秘匿について

平成22年町丁・字等別集計での秘匿は、人口または世帯数が極めて少ない地域の集計結果を秘匿する。すなわち、秘匿対象となる地域は全ての集計表において秘匿される。秘匿されたデータは一定の手順に基づいて他の地域（町丁・字等別の場合、原則は直前の地域）に足し上げられ、どこからどこへ足し上げられたのかの情報はCSVデータの秘匿区分、及び秘匿・合算符号に記録している。

### (2) 集計データについて

該当数値なしは「-」、秘匿され隠されたデータは「X」としている。

### (3) 抽出データについて

抽出先ファイルの種類にEXCELまたはDBFを選択した場合、最大保存レコード数は65536行（EXCEL97-2003およびDBFの最大表示行数）となる。

65536行以上のデータ抽出する場合は抜き出し先ファイルの種類は「CSV」を選択すること。